

令和 4 年度の主な事業について

1. 若者発！つながるまちなかづくり事業

(1) 事業目的

若者がまちなかに関わり、主体的にまちづくりに取り組む仕組みづくりや環境づくりを進めることで、新たなまちづくりの担い手の発掘・育成やまちなかの賑わい創出につなげる。

(2) 事業概要

①若者によるまちづくり活動の促進

若者がまちなかでまちづくり活動の企画・実践を行っていく仕組みをつくる。

令和 4 年度の事業予定	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり活動に興味がある若者を集め、好きなことややってみたいことなどを話し合ってもらおう。 ・ワークショップを開催し、若者がまちなかの課題について意見交換する場を作る。 ・行政からもまちなかの課題など話題提供をしながら、具体的に取り組んでいくことを企画にまとめてもらい、発表してもらおう。
令和 5 年度以降の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 4 年度にまとめた企画の実践。新たな若者の募集も同時に行っていく。 ・継続的な仕組みづくりとして、令和 4 年度に集まった若者を中心に、学校や職場の枠を越えた“まちづくりサークル”のようなものを立ち上げていきたい。

②若者のまちなか居住の促進

若者に積極的にまちづくりに携わってもらうための仕掛けづくりとして、「自分たちが住む場所を自分たちで良くしていく」という意欲を喚起するとともに、まちなかの居住人口の増加を図るため、若者のまちなか居住を促進する。

具体的には、若者向けの共同住宅（シェアハウス等）に興味のある不動産事業者や物件所有者の発掘、シェアハウス等の整備や入居の促進に向けた優遇制度の検討などを行っていく。

2. まちなかストック活用事業

(1) 事業目的

空き店舗、空きビル、空家、空き地等のまちなかの既存ストック（まちなかストック）を有効に活用し、まちなかの賑わい創出につなげる。

(2) 事業概要

①まちなかストックの活用促進

まちなかストックに関する窓口機能やマッチング機能の構築、空き店舗等の譲渡・売却を希望する物件所有者から新たなオーナーへの所有移転等によるまちなかストックの流通活性化等により、まちなかストックの活用を促進する。

令和4年度の事業予定	<ul style="list-style-type: none">・まちなかストックに関する窓口機能やマッチング機能の構築に向けて、関係者・関係団体等と仕組みの研究や課題の検討を行う。・まちなかストックの流通活性化に向けて、不動産オーナー向けの勉強会を開催する。
令和5年度以降の展開	令和4年度の実施を踏まえ、関係団体等と連携協力し、まちなかストックに関する総合相談窓口の構築を目指す。

②まちなかストックを活用した魅力的な場づくり

まちなかストックを活用し、人を惹きつけ、呼び込む魅力・磁力を持った場を作っていく。

令和4年度の事業予定	まちなかストックを活用した魅力的な場づくりに向けて、地域住民等が求める機能や業種等の把握を行う。
令和5年度以降の展開	令和4年度の実施を踏まえ、まちなかストックを活用した魅力的なテナント誘致・拠点づくり等に取り組む。